

令和5年第27回定例公安委員会会議録

開催日時 令和5年9月28日(木) 午前11時17分～午後2時40分

開催場所 警察本部

第1 定例会議

1 開催時間 午後1時30分～午後2時5分

2 出席者

公安委員会 衣笠委員長 勝部委員 久本委員

警察本部 雲田警務部長 山本首席監察官 笠田生活安全部長
加藤刑事部長 前田交通部長 岡山警備部長
植木警察学校長 坂口情報通信部長

(事務局等～畔田公安委員会補佐室長、前田室長補佐)

3 議題事項

警察職員の援助要求(警備部)

警察本部

石川県公安委員会から、天皇皇后両陛下の「第38回国民文化祭、第23回全国障害者芸術・文化祭」御臨席及び地方事情御視察に伴う警衛のため、特別派遣の援助要求があった。

委員

鳥取県公安委員会として受諾する。

国民との親和性にも配慮が必要で、難しい面もあると思うが、警衛警備に万全を期していただきたい。

4 報告事項

○「くらし女子駅伝競走大会」・「日本海駅伝競走大会」に伴う交通対策(交通部)

○治安出動に係る警察と自衛隊との共同実動訓練（警備部）

○10月中の入校及び訓練概況等（警察学校）

（1）「くらよし女子駅伝競走大会」・「日本海駅伝競走大会」に伴う交通対策（交通部）

警察本部

「くらよし女子駅伝競走大会」は、例年全国の駅伝強豪校が参加し、ハーフマラソン距離で競走する高校生女子駅伝大会である。この大会は、昭和61年から開催され、高校総合の部と県内高校の部の2つがある。コロナ禍のため、令和2年と令和3年は中止であったが、令和4年は3年ぶりに開催された。今年の開催日は10月1日で、午前10時にスタートする。競技コースは、倉吉市営陸上競技場を発着点とし、湯梨浜町上浅津付近を折り返しの21.0975キロメートルで、65チームが出場する予定である。

「日本海駅伝競走大会」は、昭和56年から開催され、「くらよし女子駅伝競走大会」と同様に、例年全国の強豪校が参加し、フルマラソン距離で競走する高校生男子駅伝である。この大会も高校総合の部と県内高校の部の2つがある。開催日は「くらよし女子駅伝大会」と同じ10月1日で、午後0時にスタートする。競技コースは、倉吉市営陸上競技場を発着点とし、湯梨浜町・三朝町を通過する42.195キロメートルで、107チームが出場する予定である。

事前広報として広報チラシの配布や新聞掲載のほか、規制予告看板を9月19日から設置している。主催者側の警備体制は、「くらよし女子駅伝競走大会」が160人以上、「日本海駅伝競走大会」が230人以上の見込みである。

警察の交通対策は、当日は、警察署長を本部長とする実施本部を倉吉警察署に設置し、現地指揮班を倉吉市営陸上競技場に配置するなど、最大47人体制で実施する。

交通規制は、東郷池周辺の折り返し区間は全面通行止め、それ以外は片側車線のみ通行止めとする。両大会ともに12月24日に京都市内で開催される全国高等学校駅伝競走大会の前哨戦として注目される大会であることから、大会関係者と連携して、選手の安全確保と円滑な実施に努めることとしている。

委員

この2つの駅伝大会は、選手だけでなく応援する方など、多くの方が集まる大会である。大会の主催者としてしっかり連携を取りながら、走者の安全確保のため、交通規制等をお願いする。

委員

近年、マラソン大会や駅伝大会が盛んになり、大会によってはテレビ中継も行われるようになった。大規模な大会であることから、選手の安全を第一に、交通規制をしっかり行っていただきたい。

委員

2つの大会は長い歴史を積んできており、全国から参加者が来られる。このような歴史のある大会になったのも、県警察の方がこれまでしっかり支えていただいたことが大きいと思う。

県外からの車両が多くなることも予想され、規制の周知も難しい面があると思うが、大会、選手の安全をしっかり守っていただきたい。

(2) 治安出動に係る警察と自衛隊との共同実動訓練（警備部）

警察本部

警察と自衛隊との連携強化と対処要領の検証を目的として、9月14日、15日の2日間、陸上自衛隊米子駐屯地等において、鳥取県警察、島根県警察、陸上自衛隊第8普通科連隊等が参加して共同実動訓練を実施した。

訓練では、自衛隊の車列をパトカーで先導する緊急輸送訓練や、共同検問所での事案対処訓練を行い、相互の具体的な任務分担や連携要領などを確認した。

今後も共同実働訓練を実施して、対処能力の向上を図ることとしている。

委員

警察と自衛隊の指揮系統をしっかり確認し、今後、どのように連携していくかを考えながら、訓練を積み重ね、今後に備えていただきたい。訓練の中で、繰り返し、見直しと確認を行って、今後につなげていただきたい。

委員

緊急事態を想定して大規模な共同実動訓練を行ったということだが、近年の国際情勢を見ると、現実味を帯びてきていると思う。こういう訓練をしっかり積み重ねていただきたい。

委員

現在の国際情勢では、このような訓練が必要となってくると思う。引き続き、しっかりと訓練をお願いする。国や県は、国民や県民の命、生活を守ることが役割であり、このような訓練は今の法律の下でできる最大限の備えだと思う。緊急性を要するような事態の中でも、しっかり組織が動くように訓練を重ねていただきたい。

(3) 10月中の入校及び訓練概況等（警察学校）

警察本部

10月中の入校関係は、採用時教養が初任科第97期、第98期の2課程である。専科は、職務質問専科等の4課程を予定している。任用科は、警部補等の3課程を予定している。

10月中の行事、訓練関係は、10月2日に初任科第97期の卒業式を警察学校で行うほか、10月23日から10月27日の5日間、初任科第98期生の制服実務研修を行う予定である。

9月中は、警察本部長による訓育、公安委員会委員長による訓育、情報処理検定初級、障がい者講習、薬物乱用防止講習、国際教養等を行った。

参考であるが、報道機関から卒業を控えた初任科生1人を追いかける内容で密着取材の依頼があり、9月5日に取材を受け、9月13日に放映された。放映内容はその後、YouTubeに動画としてアップされ、動画は警察学校のホームページでも見る事ができるようリンクを貼っている。現在の初任科生の教養訓練の状況が確認できる内容になっている。

委員

公安委員長の訓育では、初任科生が警察学校で頑張っている姿などを間近で見ることができた。貴重な機会をいただいたと思っている。様々な訓練をして学んでいるところであると思うが、引き続き、しっかり頑張っていたきたい。

初任科生の密着取材のYouTube動画を見させていただいたが、今後警察官になろうと考えている方にとって、ギャップが埋まる内容であったと思う。リクルートに、また、警察について県民に知っていただくのにも有用であると思った。

委員

採用時教養、専科、任用科としっかり教養されているようで、大変頼もしく思っている。行事訓練の内容も多彩で、しっかりと勉強を積んでおられるので、よい警察官が育っていると感じている。

密着取材の動画を見させていただき、初任科生が一生懸命に頑張っている様子が非常によくわかった。良い広報になると思う。

委員

10月2日に初任科第97期生が卒業するということだが、警察学校長と学校教官には、心から感謝申し上げる。

初任科第98期生は残り4か月あるが、引き続き、最後まで指導をお願いします。

密着取材の動画は、元気な警察官の姿を見ることができて、県民も喜んでおられるのではないかと思う。

1 意見の聴取

運転免許課から、道路交通法に基づく意見の聴取4件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

2 聴聞

運転免許課から、道路交通法に基づく聴聞3件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

3 事前説明

治安出動に係る警察と自衛隊との共同実動訓練

4 決裁

個人情報保護制度に関する審査基準の改正

5 公安委員会委員間の事前検討・協議等

6 公安委員会補佐室からの事務連絡等

公安委員会補佐室から当面の行事予定等について確認と説明があり、了承した。